

117 千登世橋教育センター

東京都 建築設計——菊竹清訓建築設計事務所

鉄骨鉄筋コンクリート造+鉄骨造+膜構造、地上4階・地下2階建、1987年

この建物の屋根は、アーチに膜を張った構造である。

各階の床梁は、梁成を小さくするため、鉄骨鉄筋コンクリート梁にプレストレスを加えている。

俯瞰

撮影：川澄明男



上：断面(S=1/600)

左下：プール

右下：膜構造屋根

撮影：和木通（彰国社写真部，左），小川重雄（右）

